

2020/9/30

大船渡にPCRセンター



検体採取の手順を確かめながら実演する
医師（左）

完全予約制、来月稼働

大船渡市は29日、新型コロナウイルスの感染拡大に備え、地域外来・PCR検査センターを開設した。完全予約制で毎週水、木曜の午後0時半～2時半に検査する。大船渡、陸前高田両市と岩手県住田町の中学生以上の住民が対象で、かかりつけ医が必要と判断した場合には受診できる。

具体的な場所は非公表。センターはプレハブで地元医師や看護師が常駐し、1日最大3人を検査する。8月から本格稼働する。

29日はセンターの内覧と検査の模擬実演があり、医療関係者ら約60人が参加した。二次感染防止策を施し

ながら検温や問診、検体採取の手順を確かめた。

気仙医師会の滝田有会長（59）は「行政による検査と2本立てで陽性者を探り、住民の安心につなげたい」と述べた。

岩手県内では5月以降、九つある医療圏ごとにPCRセンターを順次開設。29日までに8医療圏で設置した。久慈医療圏は30日に開設する。